

## 修学支援調査に寄せられた意見等への主な対応状況

平成30年度に実施した修学支援調査において、多くのご意見、要望等をいただきました。これらについて、令和元年5月時点での大学の対応状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。また、下記以外の事項にも対応を行っておりますので、令和元年12月頃に更新を予定しています。

事項	意見等	対応状況
施設・設備・学生寮	トイレの整備・洋式化等	平成29～令和3年度修繕執行計画書(施設計画委員会)において、トイレ改修を重点事項の一つに掲げ年次執行計画を策定しており、これに基づき整備を進めています。
	講義棟(品川キャンパス)の各教室空調設備の改善	平成30年度に空調工事が完了しました。
	部室棟(品川キャンパス)の整備・増設	平成30年度に新設プレハブ棟が完成しました。
	学生寮の選考基準の緩和、明確化、案内の改善等	平成28年度に選考基準の見直しを行い、手続きの簡素化及び明確化を図っています。案内についても早期に周知しています。
教 育	教員免許状(中等)の取得できる単位(授業)の開講	平成29年度改組により設置された海洋資源環境学部は、中学理科の課程として文部科学省より認可されました。なお、海洋科学部、及び同じく成29年度改組により設置された海洋生命科学部は、中学免許の課程はありません。
	英語授業の充実(越中島キャンパス)	ネイティブ教員による英会話の授業、「Interactive English III・IV」を今年度から新設しています。
	授業科目の充実等(越中島キャンパス)	海外インターンシップに関する授業をこれまでの2科目から4科目に増設しています。
	授業評価に対する対応の明確化	学生による授業評価のアンケート結果をより、有効に活かせるようにするためのアンケート調査を平成30年度に教員に対して実施しました。
窓口対応	講義情報(休講等)及び成績開示などのネット対応	教務システムを利用することで可能ですが、敢えて掲示している情報もあります。
	経済支援策の充実	経済支援給付制度などの他、大学の目標である海洋分野の公的機関で活躍する者を増やすことを目的とした学業優秀学生奨学金制度があります。
	就職支援窓口担当職員の充実	キャリア支援センターを新設し、キャリアアドバイザーを増員しており、相談窓口を一本化して専門的なアドバイスを行う体制の整備を行い、就職支援の充実を図っています。
	就職情報の充実	企業等の採用活動の早期化に対応する必要があるため、企業セミナーの実施の前倒しや内容の充実を図るなどして、就職情報の充実を図っています。
	大学祭や自治会への大学の協力の充実	大学祭実行委員会等とは綿密に対応を行っています。
その他	ハラスメント等の意識改革	ハラスメント相談員向け研修を実施し相談員のスキルアップを図るとともに、ハラスメント等の防止等に関する規則を一部改正し、相談体制を整備しました。また、教職員向けにハラスメント防止のための講演会を実施し、学内のハラスメントに対する意識改革を図っています。
	研究室業務の負担軽減	研究室の事務補佐員の雇用については教員の裁量の範囲ですが、大学ではそれに資するべく学長裁量経費や研究推進等経費等において、教員の研究経費の支援を行っています。また、研究推進委員会において、優れた研究業績を有する若手研究者(PD)の支援を実施しています。
	適正な研究業績表彰制度	研究推進委員会において、優れた研究業績を有する若手研究者(PD)の支援を実施しています。
	研究機器等の充実	機器の購入は使用する教員の裁量で行われていますが、大学ではそれに資するべく学長裁量経費や研究推進等経費等において、教員の研究経費の支援を行っています。